

## 比較生産費説 貿易がおこなわれない場合とそれぞれ特化して貿易をした場合の比較

**比較生産費説**

1単位の生産に要する労働量 (生産量)	ぶどう酒	毛織物
ポルトガル	80人	90人
イギリス	120人	100人

貿易がない場合の2か国の総生産量

2単位      2単位

↓ **特化**

	ぶどう酒	毛織物
ポルトガル	170人	—
イギリス	—	220人

特化後の2か国

▶ 0:20 / 0:20       $\frac{170}{80} = 2.125$ 単位       $\frac{220}{100} = 2.2$ 単位

(6) 貿易がおこなわれない場合とそれぞれ特化して貿易をした場合の比較

労働者の総人数は変わらないのに、特化後は、ぶどう酒については0.125単位、毛織物については0.2単位の増産が可能になったのである。

●つまり……

各国が比較優位をもつ生産物の生産に特化し、相互に貿易をおこなうことで、世界全体が利益を得ることができる

教科書 p.207～209

**第2編第1章 第2節 ①貿易の現状と意義**

[ 年 組 名前 ]

【学習前に、自分の考えを書いておこう】

課題▶自由貿易の特徴および、現代の貿易の現状と課題とは、どのようなものだろうか。

ふりかえりに答えよう (p.209)

①今日の貿易や国際分業の特徴とは、どのようなものだろうか。

②今日の世界貿易は、どのような課題に直面しているのだろうか。

【学習後に、自分の考えをまとめよう】

課題▶自由貿易の特徴および、現代の貿易の現状と課題とは、どのようなものだろうか。

## 2-1-2①貿易の現状と意義 一問一答

## 2-1-2①貿易の現状と意義 一問一答

めくり

【貿易のしくみと国際分業/自由貿易と保護貿易/今日の貿易の現状と動向】

- 1.国際分業の利益と自由貿易の意義を説いた経済学者  
(  )
- 2.各国が生産性の点から安くつくれる商品の生産に集中し、それを交換しあうことが、互いの利益になるとした理論  
(  )
- 3.一国が比較優位となる部門に生産を集中すること  
(  )
- 4.国際分業のうち、原材料や部品を生産する国と、工業製品を組み立てる国との貿易  
(  )
- 5.国際分業のうち、先進国間での異なる工業製品を取り引きする貿易  
(  )
- 6.国家が国際的な商品の取引に、制限や保護を加えない貿易  
(  )
- 7.国家が国内産業の保護育成のため、関税を高くしたり輸入制限などをおこなったりする貿易  
(  )
- 8.国際貿易における商品の交換比率であり、輸出価格÷輸入価格で示されるもの  
(  )
- 9.特定商品の輸入の急増により、自国の生産者に重大な損害を与えるおそれがある場合に認められる緊急輸入制限措置[カナカナ]  
(  )
- 10.政府が輸入品に対してかける税金  
(  )
- 11.自由貿易の原理が先進国に有利な論理であるとし、発展途上国には保護貿易が必要だと説いた経済学者  
(  )
- 12.製品や部品の生産工程を各国間で分担する分業体制  
(  )
- 13.分業による世界的な生産ネットワーク  
(  )

- [210  
ページ](#)  国際収支統計
- [212  
ページ](#)  消費白書(経済産業省)
- [213  
ページ](#)  2-1-2③ふりかえりツール
- [210～213  
ページ](#)  2-1-2②国民経済と国際収支 一問一答

教科書 p.210～213

**第2編第1章 第2節 ②国民経済と国際収支**

[ 年 組 名前 ]

【学習前に、自分の考えを書いておこう】

課題▶国際収支の動向は、国内および世界経済の動向と、どのような関係があるのだろうか。

ふりかえりに答えよう (p.213)

①貿易や金融面での国際収支の不均衡は、どのような問題を引き起こしているのだろうか。

②現代の多国籍企業の特徴と、多国籍企業をめぐる国際経済の課題には、どのようなものがあるのだろうか。

【学習後に、自分の考えをまとめよう】

課題▶国際収支の動向は、国内および世界経済の動向と、どのような関係があるのだろうか。

## 2-1-2②国民経済と国際収支 一問一答

## 2-1-2②国民経済と国際収支 一問一答

めくり

【国際収支統計の構成/国際収支の動向/国際経済の不均衡と経済摩擦】

1. 国際間の経済取引を総合的に記録したもの  
(  )
2. 国際収支のうち、財やサービスなどの輸出入による収支項目  
(  )
3. 国際収支のうち、雇用人報酬・投資収益などの収支項目  
(  )
4. 国際収支のうち、食料などの無償援助や国際機関への拠出金などの、対価をとまわらない収支の項目  
(  )
5. 国際収支のうち、同12～14を合計した収支項目  
(  )
6. 国際収支のうち、対外金融資産・負債の増減に関する収支項目  
(  )
7. 金融収支のうち、企業が経営参加を目的としておこなう、外国企業の株式の購入や外国での工場の建設などの投資 (  )
8. 金融収支のうち、借上がり益や利子・配当を得ることを目的とした、外国企業の株式の売買などの投資  
(  )
9. 国際収支のうち、通貨当局が保有している外貨の増減が計上される収支項目  
(  )
10. アメリカにみられる、財政収支と経常収支の両方の赤字  
(  )
11. 世界的な経常収支の不均衡  
(  )
12. 海外から借り入れた債務額が大きくなり、返済できずにリスケジュールやデフォルトに至る問題  
(  )
13. 累積債務が深刻化している発展途上国[漢字]  
(  )

【国際資本移動/企業のグローバル化と多国籍企業】

14. 国際間での資本取引にともなう資本の異動  
(  )
15. 少数の投資家から大口の資金を集めて金融市場で運用し、高い収益を得ようとする投資集団  
(  )
16. 1997年に、タイの通貨バートの暴落を皮切りに、アジア各国を襲った経済危機  
(  )
17. 2007年に、アメリカの住宅バブルの崩壊によって不良債権化した低所得者向け住宅ローン  
(  )
18. 世界金融危機に際して世界に衝撃を与えた、アメリカの大手証券会社の経営破綻の通称  
(  )
19. 複数の国に拠点を置き、世界的な規模で事業を展開する企業  
(  )
20. 円高への対応や貿易摩擦の回避のため、国内の企業が海外に工場を移した結果、国内産業が衰退すること  
(  )
21. 経済システムや製品の規格における世界共通のルールや基準  
(  )
22. 企業や政府の信用を調査して、社債や国債の安全性について評価する企業  
(  )
23. デジタルデータの国際的な移転をともなう貿易  
(  )
24. デジタル貿易や世界的なIT企業に対する課税  
(  )

- 214 ページ  外国為替相場(日本銀行)
- 206 ページ  2-1-2③ふりかえりツール
- 214～216 ページ  2-1-2③為替相場の変動 一問一答

教科書 p.214～216

**第2編第1章 第2節 ③為替相場の変動**

[ 年 組 名前 ]

【学習前に、自分の考えを書いておこう】

課題▶為替相場の変動は、国民生活にどのような影響を与えているのだろうか。

ふりかえりに答えよう (p.216)

①円高・円安は、日本経済にどのような影響をもたらしているのだろうか。


②国際経済にとって、為替相場の安定が必要とされているのは、なぜだろうか。

【学習後に、自分の考えをまとめよう】

課題▶為替相場の変動は、国民生活にどのような影響を与えているのだろうか。

## 2-1-2③為替相場の変動 一問一答

## 2-1-2③為替相場の変動 一問一答

めくり 

【為替相場のしくみ/為替相場の決定要因/為替相場の変動の影響/国際資本移動と為替相場の安定】

1. 自国通貨と外国通貨を交換する取引  
(  )
2. 外国為替市場における、自国通貨と外国通貨との交換比率  
(  )
3. 物価水準の国際的な格差  
(  )
4. 物価水準の国家間の比較から導き出される理論上の為替相場  
(  )
5. 為替相場において、外国通貨に対して円の価値が高くなること  
(  )
6. 為替相場において、円に対して外国通貨の価値が高くなること  
(  )
7. 通貨当局が外国為替市場で外国通貨を売買して、自国通貨の為替相場の変動を是正すること  
(  )
8. 日本国内の物価が上昇すると、外国通貨に対して円はどうか。  
(  )
9. 日本国内の金利が上昇すると、外国通貨に対して円はどうか。  
(  )
10. 日本の輸出が好調だと、外国通貨に対して円はどうか。  
(  )
11. 日本人の海外旅行にとって、円高・円安どちらが有利になるか。  
(  )
12. 円安状態では、日本にとって輸出と輸入のどちらが有利になるか。  
(  )
13. 為替相場の決定要因であり、経済の基礎的条件といわれるもの[カタカナ]  
(  )
14. 自国と外国との物価水準の違いが為替相場を決定するという考え方  
(  )
15. 各国間の金利差や将来の為替相場の予想が為替相場を決定するという考え方  
(  )
16. 為替変動リスクに対処するために発達した、デリバティブといわれるもの  
(  )
17. アメリカの中央銀行[漢字]  
(  )

217 ページ		日本にある金融関係国際機関(金融庁)
218 ページ		IMF(国際通貨基金)
219 ページ		G20(外務省)
220 ページ		駐日欧州連合代表部
220 ページ		EU(欧州連合)(外務省)
222 ページ		FTA・EPA(外務省)
222 ページ		RCEP(地域的な包括的経済連携)(経済産業省)
222 ページ		2-1-2③ふりかえりツール
217~220 ページ		2-1-2③国際経済機関と地域的経済統合 [1]国際通貨体制と国際経済機関 一問一答
220~223 ページ		2-1-2③国際経済機関と地域的経済統合 [2]地域的経済統合 一問一答

教科書 p.217～223

第2編第1章 第2節 ④国際経済機関と地域的経済統合

[ 年 組 名前 ]

【学習前に、自分の考えを書いておこう】

課題▶各国間の経済政策面での国際協調は、なぜ必要なのだろうか。

ふりかえりに答えよう (p.222)

①地域的経済統合が進展している今日において、WTOにはどのような意義があるのだろうか。

②FTAやEPAの推進は、国内経済にどのような変化をもたらすのだろうか。

【学習後に、自分の考えをまとめよう】

課題▶各国間の経済政策面での国際協調は、なぜ必要なのだろうか。





- 224 ページ  WTO(世界貿易機関)(経済産業省)
- 225 ページ  日米経済 (外務省)
- 225 ページ  日中経済関係・中国経済 (外務省)
- 225 ページ  2-1-2課題(1) ポートフォリオ

ポートフォリオ

名前( )

第2編第1章第2節 諸課題へのアプローチ 国際経済の現状と課題 (教 p. 224~225)  
【課題】国際経済において、各国や諸地域、国際経済機関が直面している問題とは何だろうか。

■学習前 自分の考えを書こう

【記入日： 月 日】



■学習後 学習をふまえて考えをまとめよう

【記入日： 月 日】

226 ページ		OECD(経済協力開発機構)(外務省)
228 ページ		ODA(政府開発援助)(外務省)
229 ページ		SDGsとJICA (JICA)
229 ページ		ビジネスと人権 (外務省)
229 ページ		法務総合研究所国際協力部 (法務省)
230 ページ		持続可能な社会のために(国連広報センター)
232 ページ		UNDP駐日代表事務所
232 ページ		2-1-2⑤ふりがなツール
224～232 ページ		2-1-2⑤南北問題と国際協力 一問一答

教科書 p.226～232

**第2編第1章 第2節 ⑤南北問題と国際協力**

[ 年 組 名前 ]

【学習前に、自分の考えを書いておこう】

課題▶国際経済の安定と成長のために、日本はどのような役割を果たすべきなのだろうか。

ふりかえりに答えよう (p.232)

①発展途上国に対する支援には、ODAのほかにもどのようなものがあるのだろうか。

②国際社会が直面している課題の解決に向けて、日本はどのような役割を果たすことができるのだろうか。

【学習後に、自分の考えをまとめよう】

課題▶国際経済の安定と成長のために、日本はどのような役割を果たすべきなのだろうか。

## 2-1-2⑤南北問題と国際協力 一問一答

## 2-1-2⑤南北問題と国際協力 一問一答

2-1-2⑤南北問題と国際協力 一問一答 めくり

【国際経済における日本の地位/発展途上国への支援と政府開発援助/S D G s の目標達成に向けて】

- 1.2000年代以降に工業化が進んだことで注目された、ブラジル・ロシア・インド・中国・南アフリカの通称[英語]  
( )
- 2.持続可能性のこと[カタカナ]  
( )
- 3.先進国と発展途上国との格差  
( )
- 4.農産物や鉱物資源などの一次産品の生産と輸出に依存した経済  
( )
- 5.発展途上国の原料や製品を適正な価格で購入するなど、公正な貿易のあり方[カタカナ]  
( )
- 6.貧困層向けの金融サービス  
( )
- 7.発展途上国の中でも、資源が乏しく産業基盤の整備も遅れている国[漢字]  
( )
- 8.発展途上国間の経済格差とそれによって生じる諸問題  
( )
- 9.累積債務が深刻化している発展途上国[漢字]  
( )
- 10.1962年に開催決議が採択され、1964年に第1回総会が開催された、先進国と発展途上国との経済格差を是正するための国際機関[漢字]  
( )
- 11.U N C T A D の事務局長が南北問題解決の方向性として提出した報告書  
( )
- 12.発展途上国が、自国の資源に対する管理権を先進国から取り戻そうという主張  
( )
- 13.1960年にメジャー(国際石油資本)に対抗して、産油国がみずからの利益を守るために結成した組織[漢字]  
( )
- 14.1974年の国連資源特別総会で採択された、天然資源に対する主権や一次産品の値上げ要求などが盛り込まれた宣言  
( )
- 15.貧困や飢饉の撲滅など、国連が2016年から2030年までの国際社会の目標として策定されたもの[漢字]  
( )
- 16.発展途上国の原料や製品を公正な価格で購入すること  
( )
- 17.貧困層向けの少額融資などの金融サービス  
( )
- 18.発展途上国間の経済格差を解消するために、発展途上国どうしが経済的に協力・援助すること  
( )
- 19.先進国の政府から発展途上国に、直接または国際機関を通じておこなわれる援助[英語]  
( )
- 20.日本政府において政府開発援助をおこなっている機関[漢字]  
( )
- 21.政府開発援助のうち、長期返済・低金利で開発資金を貸し付ける有償資金協力  
( )
- 22.日本の政府開発援助のうち、現地で技術や知識を伝達し、相手国の人材の育成をおこなっている人々  
( )
- 23.発展途上国の経済発展に寄与することや、日本の安全と繁栄に資することなど、日本の政府開発援助の理念を示した文書  
( )
- 24.日本が最大の出資国となっているアジアの開発銀行[漢字]  
( )
- 25.2015年に発足した中国主導の開発銀行[漢字]  
( )

234 ページ		国連気候変動枠組み条約締約国会議(COP)(環境省)
234 ページ		日本の気候市民会議 (citizensassembly.jp)
235 ページ		排出量取引制度 (環境省)
236 ページ		資源エネルギー庁
236 ページ		エネルギー政策 (資源エネルギー庁)
236 ページ		電気事業連合会
237 ページ		2-1-2⑤ふりかえりツール
233～235 ページ		2-1-2⑤地球環境の保全とエネルギー政策 [1]地球環境問題への取り組み 一問一答
236～237 ページ		2-1-2⑤地球環境の保全とエネルギー政策 [2]日本のエネルギー問題への取り組み 一問一答

教科書 p.233～237

**第2編第1章 第2節 ⑥地球環境の保全とエネルギー政策**

[ 年 組 名前 ]

【学習前に、自分の考えを書いておこう】

課題▶地球環境や資源・エネルギー問題に対しては、どのような取り組みが求められているのだろうか。

ふりかえりに答えよう (p.237)

①気候変動について、各国が一致した対策をとりにくいのはなぜなのだろうか。

②日本のエネルギー問題に対して、どのような政策を進めていくべきだろうか。

【学習後に、自分の考えをまとめよう】

課題▶地球環境や資源・エネルギー問題に対しては、どのような取り組みが求められているのだろうか。

## 2-1-2⑥地球環境の保全とエネルギー政策 [1]地球環境問題への取り組み 一問一答

## 2-1-2⑥地球環境の保全とエネルギー政策 [1]地球環境問題への取り組み 一問一答

2-1-2⑥地球環境の保全とエネルギー政策 [1]地球環境問題への取り組み 一問一答 めくり

**【相互に絡みあう地球環境問題/地球環境問題をめぐる対立の要因】**

1. 二酸化炭素やメタンなどの、地球温暖化の原因とされている物質の総称  
(  )
2. オゾン層の破壊の原因とされている物質  
(  )
3. 1987年に採択された、オゾン層を破壊する物質の排出を規制する条約  
(  )
4. 1973年に採択された、野生動植物の国際的取引を規制する条約  
(  )
5. 熱帯林減少の一因とされている、発展途上国でみられる耕作方法  
(  )
6. 工業製品の製造に不可欠な希少金属  
(  )
7. 1971年に採択され、国際的に重要な湿地の保護を定めた条約  
(  )
8. 地球環境に対する国際的な取り組みとして、1972年にスウェーデンのストックホルムで開催された会議  
(  )
9. 国連人間環境会議で掲げられたスローガン  
(  )
10. 国連人間環境会議で設置が決定した国連の機関  
(  )
11. 1972年にローマクラブが発表した、資源と地球の有限性を示したレポート  
(  )
12. 1992年にブラジルのリオデジャネイロで開かれ、「地球サミット」ともいわれる、環境問題に関する国際会議  
(  )
13. 地球サミットの基本理念で、開発と環境保全の調和を図る考え方  
(  )
14. 地球サミットで採択された「リオ宣言」の行動計画  
(  )
15. 地球サミットで締結された、地球温暖化防止のための条約  
(  )
16. 地球サミットで締結された、生物の保全と遺伝資源の利用に関する条約  
(  )
17. 1989年に採択された、有害廃棄物の越境移動を規制するための条約  
(  )
18. 2002年に南アフリカ共和国のヨハネスブルクで開かれた、環境問題に関する国際会議  
(  )
19. 気候変動枠組み条約の第3回締約国会議(COP3)で採択され、先進国の温室効果ガス削減目標や排出量取引の導入を盛り込んだもの  
(  )
20. 国際排出量取引・クリーン開発メカニズム・共同実施の総称  
(  )
21. 2015年に採択され、2016年に発効した、2020年以降の温室効果ガス排出削減の枠組み  
(  )
22. 企業や消費者に二酸化炭素の排出量や化石燃料の消費量に応じた負担を求めるための税  
(  )
23. 地球環境問題に対して各国は共通した責任を負うが、先進国と発展途上国とのさまざまな差異に着目して、その取り組み方にも差異を設けるべきだとする考え方  
(  )

## 2-1-2⑥地球環境の保全とエネルギー政策 [2]日本のエネルギー問題への取り組み 一問一答

## 2-1-2⑥地球環境の保全とエネルギー政策 [2]日本のエネルギー問題への取り組み 一問一答

2-1-2⑥地球環境の保全とエネルギー政策 [2]日本のエネルギー問題への取り組み 一問一答 めくり

【日本の原子力政策/再生可能エネルギーの普及に向けて】

1. エネルギー源の転換が、人々の生活様式に変化をもたらしたこと  
(  )
2. 1955年に制定された、日本で原子力の平和的利用を推進するための法律  
(  )
3. エネルギーの安定的な確保を目的に、2002年に制定された法律  
(  )
4. 原子力発電所から排出された使用済み核燃料を再処理して、再び使用できるようにする流れ  
(  )
5. 原子力発電の輸出を推進するために、ベトナムやトルコ、インドなどと締結している協定  
(  )
6. 太陽光・太陽熱・風力・波力など自然現象を利用したエネルギーの総称  
(  )
7. 木くずや生ゴミ、動物の排泄物などの動植物由来のエネルギー  
(  )
8. 企業や家庭などで再生可能エネルギーによって発電された電力を、電力会社が一定価格で買い取る制度  
(  )
9. 電力自由化を進めるため、電力会社から送配電事業を分離して別会社にする  
(  )

- 238 ページ  ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(JICA)
- 239 ページ  2-1+2課題(2) ポートフォリオ

ポートフォリオ

名前( )

第2編第1章第2節 諸課題へのアプローチ 国際経済の安定と成長に向けた日本の役割  
(教 p. 238~239)  
【課題】 感染症の脅威に対して、日本はどのような役割を果たすことができるのだろうか。

■学習前 自分の考えを書こう

【記入日： 月 日】



■学習後 学習をふまえて考えをまとめよう

【記入日： 月 日】

- [240  
ページ](#)  法務省出入国在留管理庁
- [241  
ページ](#)  多文化主義 (NHK for School)
- [241  
ページ](#)  外国人のための人権相談(法務省)
- [242  
ページ](#)  多文化共生を学ぶ教材(HICA)
- [240～243  
ページ](#)  2-2-1ワークシート
- [240～243  
ページ](#)  SDGsに関するウェブサイト

第2編第2章 1 グローバル化にともなう人々の生活や社会の変容 『改訂版政治・経済』p.240～243 ( 年 組 名前 )

【学習前に、自分の考えを書いておこう】 課題▶グローバル化が進展している現在において、多様な人々と協働していくために、政府、企業、個人はどのような役割を果たすべきだろうか。  
 【記入日： 月 日 ( )】

**1 グローバル化の影響と移民・難民の現状** (p.240～241)  
 わかったことや考えたことを書こう。

---

**CHECK** グローバル化は地域社会にどのような影響をもたらしているのだろうか。

【授業日： 月 日 ( )】

**2 国境をこえた人の流入をめぐる考え方** (p.242)  
 それぞれの考え方について、わかったことや考えたことを書こう。

【授業日： 月 日 ( )】

**3 課題の解決方法を構想する** (p.243)  
 自分の提言をまとめよう。

【授業日： 月 日 ( )】

【学習後に、自分の考えをまとめよう】 課題▶グローバル化が進展している現在において、多様な人々と協働していくために、政府、企業、個人はどのような役割を果たすべきだろうか。  
 【記入日： 月 日 ( )】

- 244 ページ  バリ協定(外務省)
- 246 ページ  再生エネルギーへの取り組み(電気事業連合会)
- 244~247 ページ  2-2-2ワークシート
- 244~247 ページ  SDGsに関するウェブサイト

<b>第2編第2章</b>	<b>2 地球環境と資源・エネルギー問題</b>	『改訂版政治・経済』p.244～247	( 年 組 名前 )
---------------	--------------------------	---------------------	------------

【学習前に、自分の考えを書いておこう】 課題▶環境に対する負荷を最小限にとどめ、持続可能な社会を構築するために、国際社会や各国の政府、企業、消費者にはどのような取り組みが求められているのだろうか。

【記入日： 月 日 ( )】

**1 地球環境問題の現状** (p.244～245)  
 わかったことや考えたことを書こう。

---

**CHECK** 地球環境問題や資源・エネルギー問題を考えるための基本的な視点には、どのようなことがあるのだろうか。

【授業日： 月 日 ( )】

**2 地球環境問題の解決のあり方をめぐる考え方** (p.246)  
 それぞれの考え方について、わかったことや考えたことを書こう。

【授業日： 月 日 ( )】

**3 課題の解決方法を構想する** (p.247)  
 自分の提言をまとめよう。

【授業日： 月 日 ( )】

【学習後に、自分の考えをまとめよう】 課題▶環境に対する負荷を最小限にとどめ、持続可能な社会を構築するために、国際社会や各国の政府、企業、消費者にはどのような取り組みが求められているのだろうか。

【記入日： 月 日 ( )】

- [248  
ページ](#)  国際興行ライン(世界銀行)
- [249  
ページ](#)  フェアトレード・ラベル・ジャパン
- [250  
ページ](#)  アフリカ開発会議(TICAD)(外務省)
- [248～251  
ページ](#)  2-2-3ワークシート
- [248～251  
ページ](#)  SDGsに関するウェブサイト

第2編第2章 3 国際経済格差の是正と国際協力 『改訂版政治・経済』p.248～251 ( 年 組 名前 )

【学習前に、自分の考えを書いておこう】 課題▶国際経済格差を是正し、すべての国や地域、人々にとって、包摂的かつ持続可能な国際社会をつくるためには、どのような取り組みが求められているのだろうか。  
 【記入日： 月 日 ( )】

**1 国際社会における経済格差や貧困の現状** (p.248～249)  
 わかったことや考えたことを書こう。

---

**CHECK** 国際社会における経済格差や貧困の問題には、どのような事例があるのだろうか。

【授業日： 月 日 ( )】








**2 発展途上国への援助のあり方をめぐる考え方** (p.250)  
 それぞれの考え方について、わかったことや考えたことを書こう。

【授業日： 月 日 ( )】

**3 課題の解決方法を構想する** (p.251)  
 自分の提言をまとめよう。

【授業日： 月 日 ( )】

【学習後に、自分の考えをまとめよう】 課題▶国際経済格差を是正し、すべての国や地域、人々にとって、包摂的かつ持続可能な国際社会をつくるためには、どのような取り組みが求められているのだろうか。  
 【記入日： 月 日 ( )】

- [252  
ページ](#)  科学技術・イノベーション(内閣府)
- [253  
ページ](#)  さまざまな仕事に進出するAI (人工知能) (NHK for School)
- [253  
ページ](#)  自動運転 (国土交通省)
- [253  
ページ](#)  ゲノム編集技術 (臨林水産技術会議)
- [254  
ページ](#)  情報通信(ICT政策)(総務省)
- [252~255  
ページ](#)  2-2-4ワークシート
- [252~255  
ページ](#)  SDGsに関するウェブサイト

第2編第2章 4 イノベーションと成長市場

『政治・経済』p.252～255

[ 年 組 名前 ]

【学習前に、自分の考えを書いておこう】 課題▶イノベーションの進展は、人々の社会生活をどのように変化させていくのだろうか。また、イノベーションを促進するにあたっては、どのようなルールづくりが望ましいのだろうか。

【記入日： 月 日 ( )】

1 成長市場におけるイノベーションの現状 (p.252～253)

わかったことや考えたことを書こう。

**CHECK** 今日のイノベーションとはどのようなものであり、私たちの生活はどのように変化しているのだろうか。

【授業日： 月 日 ( )】

2 イノベーションと成長市場のあり方をめぐる考え方 (p.254)

それぞれの考え方について、わかったことや考えたことを書こう。

【授業日： 月 日 ( )】

3 課題の解決方法を構想する (p.255)

自分の提言をまとめよう。

【授業日： 月 日 ( )】

【学習後に、自分の考えをまとめよう】 課題▶イノベーションの進展は、人々の社会生活をどのように変化させていくのだろうか。また、イノベーションを促進するにあたっては、どのようなルールづくりが望ましいのだろうか。

【記入日： 月 日 ( )】

- 256 ページ  ルワンダ基礎データ(外務省)
- 258 ページ  平和構築(JICA)
- 256~259 ページ  2-2-5ワークシート
- 256~259 ページ  SDGsに関するウェブサイト

**第2編第2章 5 人種・民族問題や地域紛争の解決に向けた国際社会の取り組み** 『改訂版政治・経済』p.256～259 ( 年 組 名前 )

【学習前に、自分の考えを書いておこう】 課題▶人種・民族問題や地域紛争はどのようなことが原因で起こるのだろうか。紛争の影響や、解決に向けた国際社会の取り組みには、どのようなものがあるのだろうか。  
 【記入日： 月 日 ( )】

**1 民族問題と地域紛争の現状** (p.256～257)  
 わかったことや考えたことを書こう。

---

**CHECK** 人種・民族問題や地域紛争の原因には、どのようなものがあるのだろうか。

【授業日： 月 日 ( )】

**2 地域紛争に対する国際社会の関与をめぐる考え方** (p.258)  
 それぞれの考え方について、わかったことや考えたことを書こう。

【授業日： 月 日 ( )】

**3 課題の解決方法を構想する** (p.259)  
 自分の提言をまとめよう。

【授業日： 月 日 ( )】

【学習後に、自分の考えをまとめよう】 課題▶人種・民族問題や地域紛争はどのようなことが原因で起こるのだろうか。紛争の影響や、解決に向けた国際社会の取り組みには、どのようなものがあるのだろうか。  
 【記入日： 月 日 ( )】

- 260  
ページ  ハンガーマップ(国連世界食糧計画)
- 262  
ページ  日本ユニセフ協会
- 260~263  
ページ  2-2-6ワークシート
- 260~263  
ページ  SDGsに関するウェブサイト

【学習前に、自分の考えを書いておこう】 課題▶すべての国や地域、人々にとって、包摂的かつ持続可能な国際社会をつくるためには、どのような政策や取り組みが求められているのだろうか。

【記入日： 月 日 ( )】

1 国際社会における不平等の現状 (p.260～261)

わかったことや考えたことを書こう。

**CHECK** 持続可能な国際社会をつくるために、不平等や差別をなくすことが必要なのはなぜだろうか。

【授業日： 月 日 ( )】

2 持続可能な国際社会を実現するための考え方 (p.262)

それぞれの考え方について、わかったことや考えたことを書こう。

【授業日： 月 日 ( )】

3 課題の解決方法を構想する (p.263)

自分の提言をまとめよう。

【授業日： 月 日 ( )】

【学習後に、自分の考えをまとめよう】 課題▶すべての国や地域、人々にとって、包摂的かつ持続可能な国際社会をつくるためには、どのような政策や取り組みが求められているのだろうか。

【記入日： 月 日 ( )】